

みんな なかよく

じんけん ぬりえ



京都府



たすけあい いたわりあう ころをたいせつに



みんなで まもろう かけがえのない ちきゅう



おなじ ちきゅうにくらす たいせつな いきものたち



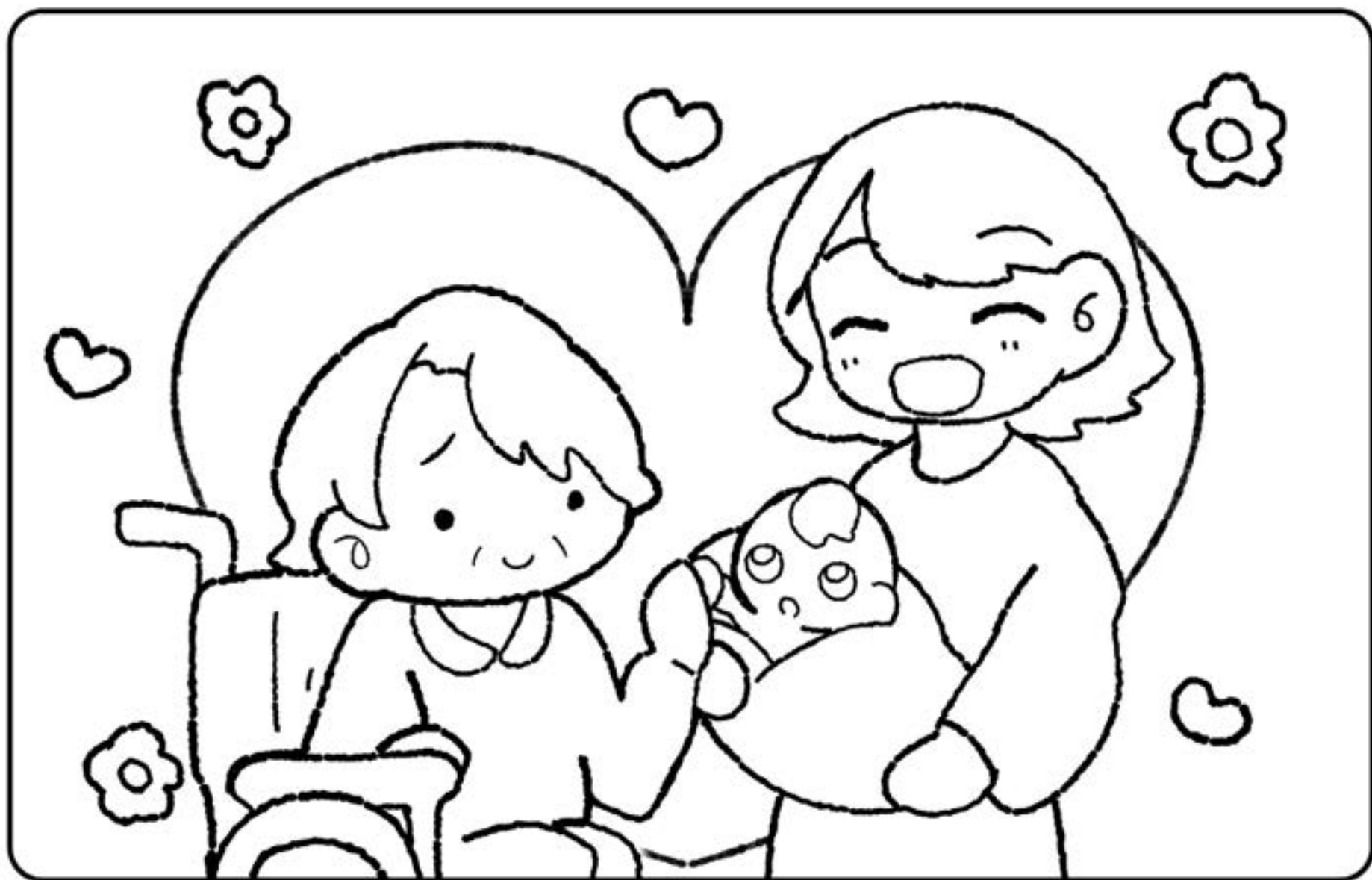
しょうらいのゆめ きかせてね



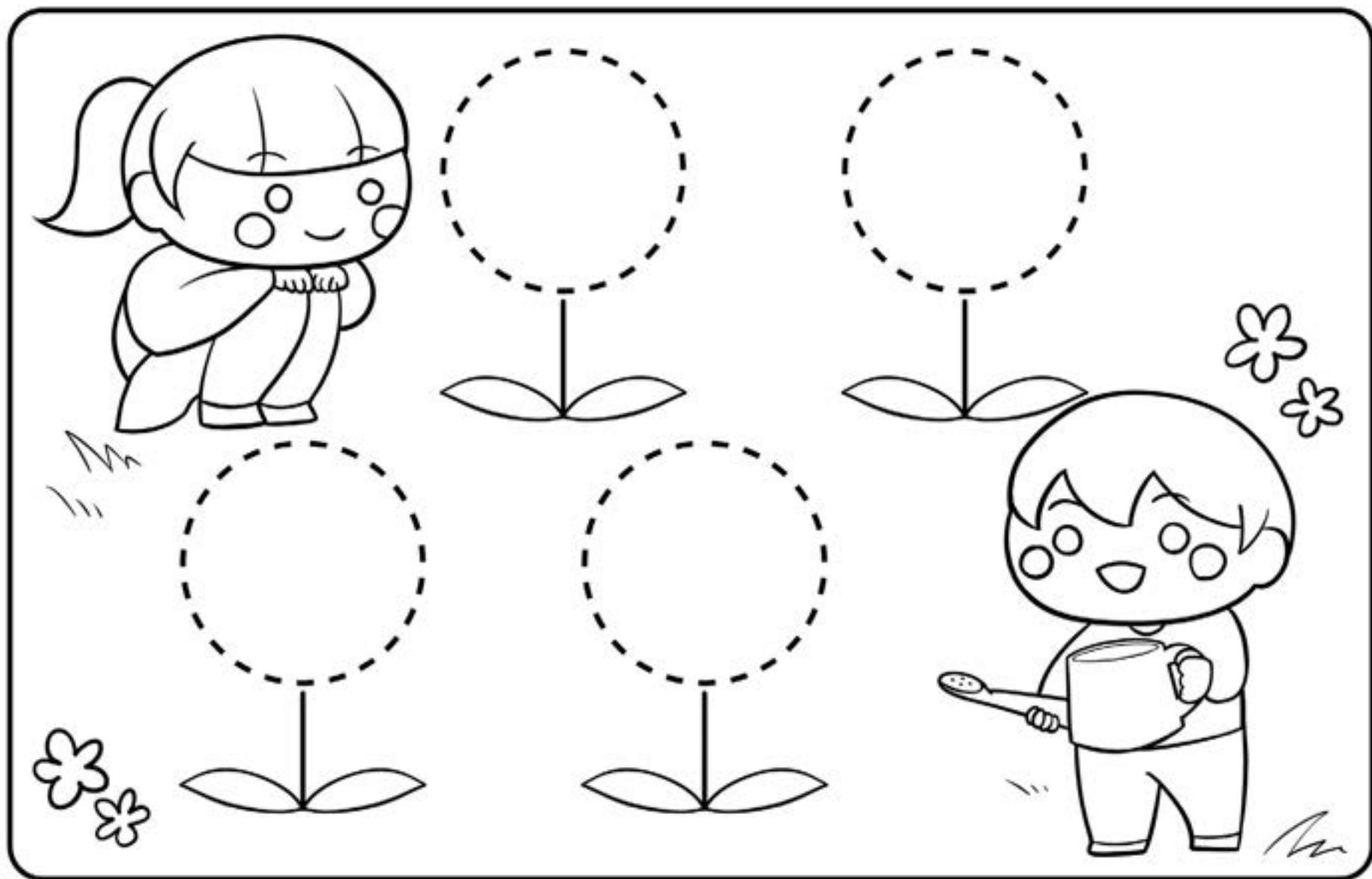
あのくも なにに みえるかな？



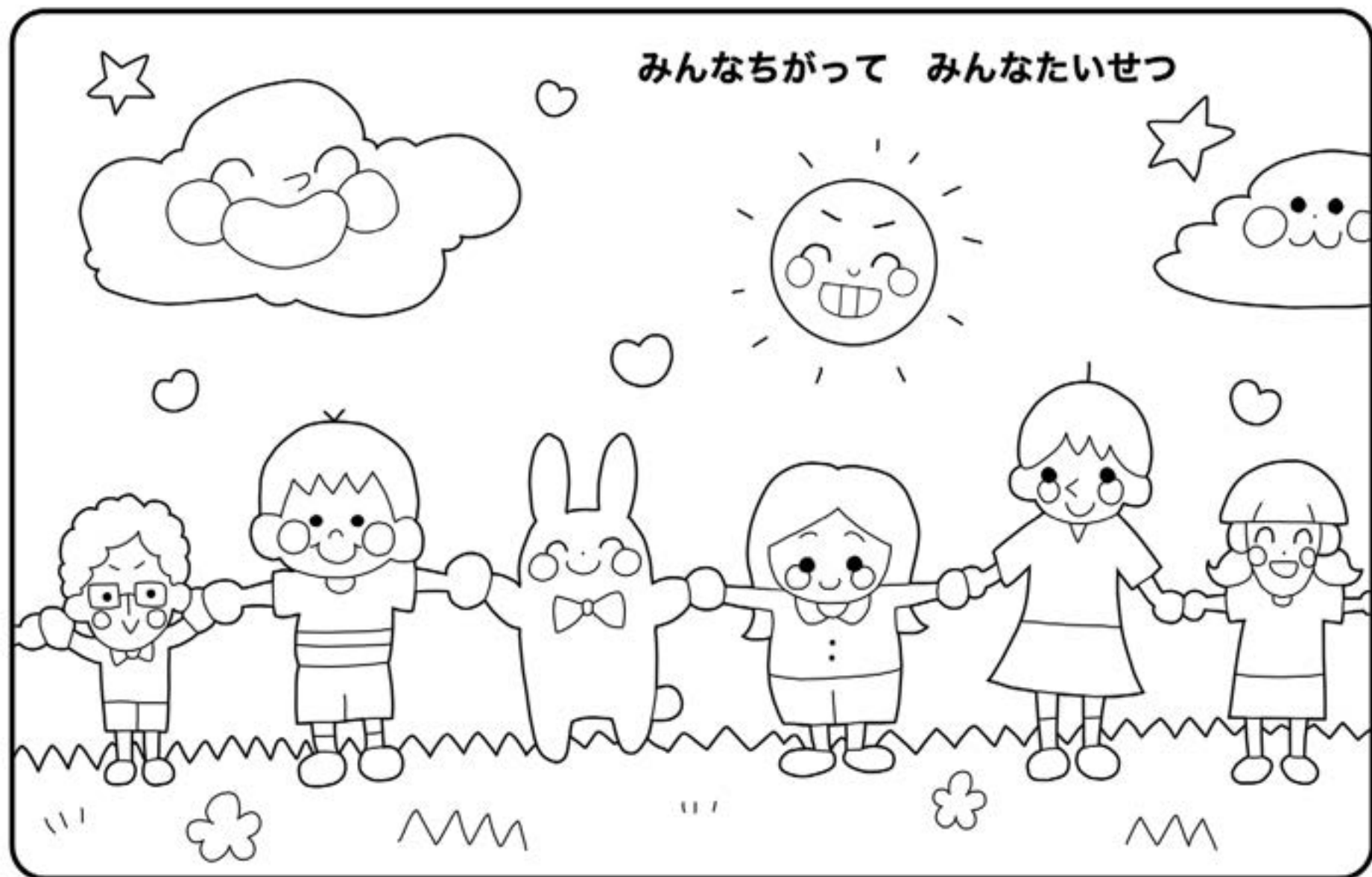
はなすことばは ちがっても みんなちきゅうの なかまたち



ちいさくても かけがえのない いのち



どんな はなが さくのかな？



それぞれ ちがっていても だいじょうぶ!



やさしいことば うれしいことばを いいあおう





ひと
〈ぬりえをした人〉

なまえ

ねんれい

さい

すきなもの

ひ
〈ぬりえをした日〉

れいわ ねん がつ にち
令和 年 月 日

〈かんそう〉

に が お え

じぶん かお しゃしん
自分の顔をかいたり、写真をはろう!

ひとり 一人ひとりの尊厳と人権が 尊重される社会の実現をめざして

21世紀は「人権の世紀」とも言われています。この言葉には、すべての人が人間として尊ばれ、
幸せに生きていくことを保障される平和で心豊かな社会を実現したいという、世界中の人々の願
いが込められています。

この願いをかなえるために、私たち一人ひとりが人権尊重の意識を高め、自分の人権を大切に
するのと同じように、他人の人権も尊重していけるよう、家庭や地域、学校などのあらゆる場や
機会を通じて、人権について学び、人を大切にする態度や行動を身につけていくことが必要です。

この『みんななかよく じんけんぬりえ』の各ページには、他人や社会との関係で、子どもたちに
大切にしてほしいメッセージが込められています。より多くの子どもたちに、自由な発想でこのぬ
りえを楽しんでもらいたい。そして、メッセージについて考えたり話し合ったりした思い出ととも
に、このぬりえをお手元に残してもらいたいと願っています。

京都府

【制作協力(2021年)】

- 作画：安原乃愛・石原実穂・中條小愛(p3、6)・田中愛里・邑山篤史・塩谷実奈乃・岩井あいか(p8、10)・財田美瑠
イラスト：柿里奈・山本佳未/キャラクターデザインコース(3、4回生 藤本ゼミ)・2回生/編集協力：島田飛奈(助手)
- デザイン・ディレクション：藤本千賀子(京都精華大学マンガ学部キャラクターデザインコース特任准教授)
- 発行：京都府府民環境部人権啓発推進室 ■制作：京都精華大学マンガ学部キャラクターデザインコース/法務省委託事業

